

# 町のうごき

町の数	4,534
本籍人口	14,824
世帯数	3,424
住民登録人口	13,576
内 男女	6,564 7,012

12月1日現在

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1. 42. 135  
編集・企画室 印刷・一日市印刷 TEL(018875) 2038

## 新春を迎えて

天王町長 藤原慶三郎

町民の皆さん、明けましておめでとうございます。輝かしい昭和四十七年の新春を迎え、皆さんとともに心からお喜び申し上げます。



立国の我が国も大きな打撃を受け、かつてなかった試練の場に立たされています。変動為替相場制への移行、さらには円の切り上げ問題に発展し、産業界は予想以上の不況ムードに包まれ深刻な形相を呈しておる現状は単なる経済の変動ではなく、考えようによっては経済革命であるかも知れません。

### 諸問題に

#### 前向き姿勢で

昭和四十六年は、激動する社会情勢のなかにあって、本町においては最も身近な町議会議員の選挙が行なわれ、新たに二十六名の当選者が決定し、今後四年間、町の議決機関としてその職を執行することになりました。これは、誠に喜ばしい次第です。

今後、町議会のご協力を得て本町のおかれておる重大な立場をじゅうぶんに考慮いたし、郷土発展のため、決意を新たにしておん身の努力をいたす覚悟です。

本町においても、現在まで積極政策にて各種事業を進めてまいりましたが、本年度はあらゆる面において制約をうけ、財政投資も一段とぎしさを増すこととなりますが、生活環境の整備、交通、公害等山積する問題を解決し、人間としてよりよい生活を求めるためにも創意工夫をこらしつつ、行政の後退することなく、前向き姿勢で一段と努力いたす覚悟です。

### 不合理な生産調整

稲作を中心とした農業問題は、波乱に満ちた経過をたどり、四十五年、四十六年と二年続きの生産調整が行なわれ、四十六年度の本町は、面積二百四十三ha、数量千二百五十トンが割り当てられ、達成面積二百八十四ha(一一七・二%)、数量千四百四十九トン(一一五・九%)と政府に協力しましたが、二年連続正直者がバカを見た結果に終わりました。

### 二十周年を機に

#### 決意を新たに

昨年は、町制施行二十周年にあたり、各種記念行事が行なわれ、その際は議会ならびに町民役員職員等、関係各位の絶大なご協力を得、盛大かつ成功裡に終了できましたことに、あらためて厚くお礼申し上げます。するとともに、先輩各位が長年たゆまざる努力により、汗と涙の結晶で築いたこの愛する郷土天王町を引き継ぎ、一層に築き、そして後世に引き渡す任務と責任の重大さを忘れることなく、決意を新たに今後一層の努力をいたし、町民の期待にこたえる覚悟です。

### 新年度重点事業に天小三期工事など十項目

昭和四十五年度決算に關しては、すでに広報紙にてご報告済みですが、単年度では一般会計一千三百四十六万二千円、国保特別会計一千三百二十五万六千円、簡易水道特別会計八十一万三千円と、それぞれ黒字を見ています。さらに簡水特別会計には、財政調整基金にも二百万円積み立ててあります。

### 融和を第一に 明るい住みよい郷土を建設

今や、本町は恵まれた環境のもとに、国、県の大規模工業開発構想、第三次総合開発計画とあいまって、飛躍的發展途上にあります。今こそ、全町民が地の利に加えるに、心の融和を第一とし、自己の良識に基づき、愛町の念に燃え、郷土建設にまい進すべき大切な時期であると思えます。私自身、町民の信頼を得る途はただひとつ、百万言の好言を費やすことよりも、常に正しい政治姿勢をもち、誠実ある町政を勇気をもって行なうことであると堅く信じております。

- ①天王小学校改築工事 体育館建設
  - ②追分小学校体育館建設 (ただし県の許可ある時)
  - ③出戸小学校プール建設
  - ④追分地区保育所(三歳児以下)を収容、暖房付き
  - ⑤育英会の設立
  - ⑥二田追分線舗装工事
  - ⑦二田新町舗装工事
  - ⑧越後谷商店前通り舗装工事
  - ⑨上出戸十字路・大清水町界改良工事
  - ⑩江川児玉線舗装工事
- 町長就任以来、早くも八年目の年を迎えましたが、実施した業績の跡をふり返って見る時、思うこと、考えることの半分が三分の一しか実現できないものだと痛感しております。人生とは、あるいはこのようなものかも知れないが、いろいろ要望する町民の立場を考慮の時、もっとよりよい制度がないか、もっとお金があれば、と残念に思うこともしばしばあります。

# 年頭にあって

天王町議会議長 京谷仁太郎



一九七二年の新春にあたり、町民各位とともに喜び申し上げます。しかし、現在の発展は我々の先輩ならびに町民各位のご協力と郷土愛により、築きあげられた金字塔であります。今や、日本内外も幾多の問題があり、農業問題としても米価の据え置き、さらに減反と水稲単作地帯の我が町に与える影響も大きく、それにより生ずる減収は出かせぎ問題となり、農業も一大転換期に直面しているの

にお喜び申し上げます。我が天王町も町制施行以来、二十年の歳月を経て、やがて来るべき日本海時代とともに、昨年秋田湾地区大規模工業開発構想が発表され、その調査も着々と進み、大秋田港の実現も目前にひかえ、躍進天王町の前途に



昭和四十七年の新春を迎えるにあたり、町民各位の福祉と健康を祈念し、つつしんで祝詞を申し上げます。年頭にあって、過去をふり返り、将来を展望して思うことは現代の変動の激しい世上にある青少年の教育は、いかにあるのが至当なのか、またいかなる指導体系によるのが公平を得たものなのか等々、慎重に協議談合のうえ、和合協力教育振興のために専念してきております。

# 新春を迎えて

天王町教育委員長 西村 鐘三

一方、我が町には、さきに指定を受けた秋田湾地区新産都市の中心地帯として、大規模工業の開発や天王新造築など夢のような大構想が、一大飛躍を秘めて胎動しているの、その将来は現時点において想像する以上に大きな変革をもたらすことでありましょう。以上のように、天王町が大都市の中心地として、近い将来に現実化する予想し、学校教育も即応するような計画を樹立し、社会教育のあり方についてもじゅうぶん検討を加えて、理想的な教育環境の構成に前進したいものであります。国においても、第二次教育改革を掲げて先導的試行の段階であり、県でも生涯教育を産業経済とともに努力してゆく構想のようであります。

また、教育問題では、我が町で初めての永久建築である天王小学校の第二期工事が完了いたしました。第三期工事ならびに木造建築の天王中学校、東湖小学校、出戸小学校、追分小学校の改築も必要にせまられ、地方財政の運営は年々困難の一途をたどるものと考えられます。その他、新産都市計画、土木関係等、我々議会議員に課せられた任務も重大と言わねばなりません。これら山積された諸問題には町当局と表裏一体となりその解決に努力いたす考えであります。輝かしき昭和四十七年を迎え町民各位とともに、我が天王町の大発展と皆さまのご多幸をお祈りいたしまして、年頭の辞といたします。

# 新年を迎えて

天王町消防団長 藤原吉治郎



町民の皆さま、明けましておめでとうございます。昭和四十七年の新年を迎えて、皆さんのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。私も消防団員は、全町民の福祉のために生命と財産を水火災害から守る重大な使命を課せられております。その任務の達成のために、日夜の別なく懸命の努力を傾注しております。過去数年間、年頭の広報紙に火災予防について、ご協力方をお願いしておりましたが、中にはちょっとした不注意で自己過失の火災を発生させて火元となり他人にご迷惑をかけて、汚名を絶後世まで残す事故は、あとを絶

# 年のはじめに

天王町農業委員会 会長

佐藤 栄 蔵



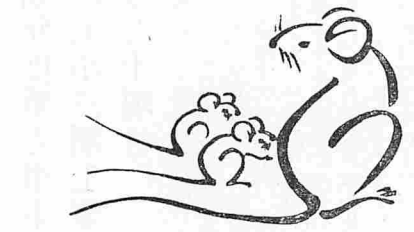
農家の皆さま、明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、農業委員会を代表しまして心からお喜び申し上げます。昨年は春の降雪害、一昨年に引き続く米の生産調整等多難な年でしたが、皆さまのご努力はもと

より、町はじめ関係機関のご協力によりまして、これを切りぬけてまいったことに対し、心から敬意と感謝を申し上げます。しかし、農業をめぐる情勢はいよいよよきびしく、本年も予断を許さぬ情勢にありますので、いよいよ皆さま方ともども團結いたし、方途を誤らぬよう、よく情勢を見定め、断固これに処してまいる所存でございます。町はじめ関係機関ともども、よろしくご協力をお願い申し上げます。最後に、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

# 商工会で

## 珠算検定試験

町商工会では、十一月二十一日天王中で第二十九回目の全国商工会珠算検定試験を実施し、その合格者をこのほど発表しました。当日の受験者は百三十名で、合格者は二級の京谷厚子さんはじめ三十九名となっております。二級合格者は次のとおり



- 【四級】 夏井徳臣(東湖小) 出口千鶴子(出戸小)
  - 【五級】 進藤由紀子(大崎) 青山加奈子(出戸小)
  - 【六級】 三浦蘭子(大崎) 三浦ひとみ(同) 吉田信子(同) 進藤由紀子(同) 青山加奈子(出戸小) 菊地恵(同) 菊地文子(同)
  - 【七級】 三浦善広(大崎) 加藤久子(追分小) 門間謙子(同) 古山弘(出戸小) 菊地貞(同) 菊地京子(同) 佐々木咲子(同) 菊地真弓(同) 菊地厚子(同) 菊地令子(同) 今井祐一(児玉) 渡部秀是(同)
  - 【八級】 吉田みどり(大崎) 三浦良子(同) 小野幸一(追分小) 高田茂子(同) 伊藤哉子(同) 古川真紀(同) 門間謙子(同) 菊地真弓(出戸小) 佐々木志寿子(同) 菊地令子(同) 菊地晴子(同)
- なお、次回(第三十回)の試験予定日は四十七年二月十三日応募しめ切りは一月前となっております。

# 十二月定例会終わる

## 九案件を原案可決

十二月定例会町議会が二十日に開かれ、会期を二十日、二十一日の二日間と決めたあと、町長報告、土木委員会、都市計画特別委員会の委員長報告が行なわれた。このあと、伊藤邦夫氏、吉田新悦氏、安田慶徳氏、榎庭周光氏、児玉長栄氏、越前屋英三氏、三浦重春氏、薄田国三郎氏の八氏が一般質問を行なった。

### 一般会計に

#### 二千万円を追加

今回追加された額は、二千二百九十五万八千円で、四十六年度予算総額は四億六千三百五十六千円となった。

内訳は、給与改定による人件費のほか、湖岸地区福祉センター用地購入費の七百八十万四千円、追分小学校体育館建設用地購入費五百七十万円、一月から発足する児童手当制度の扶助費七十一万七千円などとなっている。

これは、人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて、町議会議員の期末手当支給分「百分の百二十」が「百分の百三十」に改められた。

【一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について】これは、人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて行なわれるもので、給料月額、配偶者扶養手当などが改正された。

また、一般職の給与改定に準じて、単純労働者の給料月額も改正された。

### 湖岸地区に福祉センター

#### 用地を取得

地域住民の福祉向上と健康の増進を図るため、湖岸地区に総合福祉センターを建設しようとする。

四十六年度の予算総額は、一億四千六百五十五万二千円となった。

### 【水道】

簡易水道特別会計には、百二十六万円が追加され、四十六年度の予算総額は、五百八十万三千円となった。

### 町税条例の一部改正

#### 一部改正

町税条例の一部が改正され、市街化区域内の農地に対する固定資産税の特例が設けられた。それによると、市街化区域内の農地を宅地価格と比準させ、一農地、二農地、三農地に区分された。本町は三農地に該当し五十一年から、この特例による課税の対象となります。

また、三農地についてみると税負担の激増をさけるため、五十一年には算出税額の二十％を課税額とし、五十二年四十％、五十三年六十％、五十四年八十％、五十五年以降には百分が課税額となります。

【国保】国民健康保険特別会計にも三百七十六万九千円が追加され、

### 民生児童委員決まる

任期満了(十一月三十日)になった民生児童委員に、新たに厚生大臣と県知事より十二月一日付で次の十八名が委嘱されました。

- 天王地区 児玉兼蔵(本町、下町、西荒町) 柏崎佐一郎(神明町) 鎌田ヤエノ(上荒町、東荒町、旭町) 石黒クニ(曲町上、下)
- 江川地区 藤原ミヨノ
- 下出戸、出戸新町、細谷地区 佐々木良蔵
- 上出戸、三軒屋地区 佐藤久雄
- 追分西、北野地区 佐々木テツ
- 追分北地区 渋谷克己

### 善意ありがとう

二田駅前前 鎌田聡一君(天王小三年)は、以前に五百円を拾得、警察に届けたが落とし主が現われず「社会福祉に役立ててください」と、町社会福祉協議会に寄せられた。



# 年 新 賀 謹

S.47

### 天王町役場

- 町長 藤原慶三郎
- 助役 児玉孝之助
- 収入役 伊藤清之助
- 総務課長 船木 雷治
- 町民課長 石黒 兼造
- 経済課長 大関 良作
- 建設課長 山寺 富治
- 税務課長 三浦 牧男

### 天王町議会

- 議長 京谷仁太郎
- 副議長 伊藤 邦夫
- 議員 渡部 運吉
- 三浦 兼吉
- 三浦 重春
- 菅生 春司
- 菅生 大関与五郎
- 児玉 長栄
- 渡部 政治
- 藤原直一郎
- 薄田国三郎
- 佐々木吉男
- 藤原直一郎
- 渋谷 重助
- 薄田国三郎
- 菊地徳治郎
- 佐藤 栄蔵
- 藤原吉治郎
- 桜庭金五郎
- 吉田 新悦
- 米谷多一郎
- 安田 慶悦
- 鎌田堅治郎
- 高橋 留吉
- 上坂 順治
- 越前屋英三
- 米谷久太郎

### 天王町教育委員会

- 委員長 西村 鐘三
- 職務代理 佐々木良衛
- 委員 伊藤英之助
- 委員 児玉 孝雄
- 教育長 渋谷 円助

### 天王町農業委員会

- 会長 佐藤 栄蔵
- 職務代理 安田 亦六
- 委員 古山 良蔵

- 藤原 金治
- 船木音吉
- 伊藤 兼蔵
- 目黒 久治
- 戸田四方吉
- 沼田藤治郎
- 藤原 菊治
- 菊地孝太郎
- 藤原直一郎
- 佐藤 幸孝
- 三浦 義勝
- 佐々木吉之助
- 石川喜代志
- 安田丈之助
- 加賀谷清吉
- 浅野惣太郎
- 京谷金治郎
- 桜庭専太郎
- 児玉 正

### 天王町選挙管理委員会

- 委員 菊地栄治郎
- 委員 渡辺 泰三
- 委員 戸田 堅一

### 天王町監査委員

- 委員 金 栄一
- 委員 三浦 兼吉

### 天王町固定資産評価審査委員会

- 委員長 児玉良之助
- 委員 佐々木吉太郎
- 委員 船木助太郎

### 天王町公民館

- 館長 米谷多一郎
- 副館長 後藤 春治
- 職員 一 同

### 天王町消防団

- 団長 藤原吉治郎
- 副団長 菊地 貞蔵
- 同 桜庭喜八郎
- 同 一 同



# 1971年をふり返る



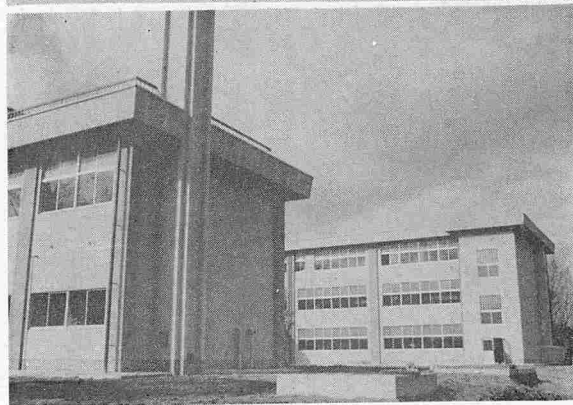
三月二十七日～二十九日  
海のような広い心を町海洋少年団が函館へ体験航海訓練。元気に帰郷した。航海訓練は沖繩派遣に次いで二度目。



選挙の年終わる。1月17日町議選、4月11日知事、県議選、6月27日参議院選とこの1年選挙選挙で明け暮れた感じ。



三月三十日  
スプロール化を防ぎ、整然とした町づくりを!!  
追分方面を重点に都市計画区域の指定を受けた。



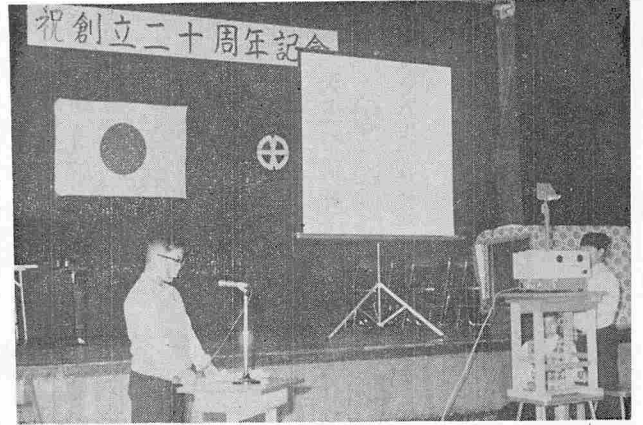
3月20日(1期) 11月20日(2期)  
天王小改築工事完成。全学級が、明るいモダンな校舎で元気に学んでいる。写真(上)1期工事分(下)2期工事分



五月  
農繁期に大崎、中羽立、三軒屋の三地区で共同炊事を実施。大好評を得た。

8月10日～11日

秋田湾地区大規模工業開発、産業公害事前調査始まる。本町は、その中心部として発展しようとしている。(写真、ヘリで海況調査に向かう)



5月29日

東湖小が、昭和26年4月1日に天王小分校から独立して20年。天王本郷あげて、東湖小創立20周年を祝った。(写真、東湖小の歴史をオーバーヘッドを使って解説する児童)

7月28日～29日

全県中学校相撲大会で、天王中が3度目の優勝。8月10日町内をパレードした。また、8月17日に蔵前国技館で行なわれた全国大会でも準々決勝までコマを進める活躍ぶりだった。



8月15日

成人おめでとう。344人がおとな仲間入り。キャンドルサービスで笑顔で交歓する。



八月二十二日  
老いも若きもひとつに  
なつて、町民運動会がいままでにはない盛況ぶりを示した。初めて企画された仮装盆踊り大会も大好評。



十月三十一日(十一月三日)  
昭和二十六年十一月三日、町制を施行して二十周年を記念して町公民館を主会場に式典をはじめ、産業展文化祭、スポーツ、芸能と多彩な行事が行なわれた。



九月十日  
いつもの敬老会が町民館でなごやかなムードの中で行なわれた。「パパ、ナガイギンテエガッタナ」

障害福祉年金は二十歳から

国民年金

国民年金に加入している人が、病気が...

お手続きをとるときは、障害の状態について、医師の診断を受けて「福祉年金診断書」を作...

障害福祉年金を支給するものと決定したときは「国民年金証書」が交付されます。障害福祉年金の額は四万八百万(月額三...

読書感想文を募集

町公民館では、読書に対する普及向上をはかるため、読書の感想文を次により募集することにいたしました。

町公民館では、読書に対する普及向上をはかるため、読書の感想文を次により募集することにいたしました。

九日に全町バスケットボール大会 町体育協会では、一月九日天王中体育館で、全町バスケットボール大会を行ないます。

献血車

一月十日、午前十時から午後三時まで、献血車・あかつき号が来町、役場で献血を行います。

慶弔だより (十一月)

Table with 3 columns: Name, Address, and other details. Includes names like 上江川 中三雄, 追分 長純, etc.

会員を募集

民謡踊り同好会では、ただいま会員を募集しています。町内に居住している方なら、どなたでも会員になれます。

天王町新春

初分西 渡部 六蔵 初あかり八坂の神樹鈴音つづく 初詣で声かけあう肩まだ暗し...

二人の前途を祝福します 二協和 鹿野 天宮 羽野 塩秋 天海 北王 上出 千葉 追分 東都 上鹿 道合 天宮 児玉 北王 天海 秋王 二協 羽野 秋野 二協 羽野 秋野 二協 羽野 秋野...